

point 3

さらに 学びが深まる

頭と体を使った活動は、生徒の知的好奇心を促し、より学習した内容について、もっと知りたい、深めてみたいと思うようになります。開隆堂の教科書では、生徒の学びを深めるきっかけになるよう、動画も含めた資料を充実させています。

その特徴は

- 1 実習の手順は動画で確認できる
- 2 地域や社会に視野が広がる
- 3 他教科、他分野との関連が豊富
- 4 多くの先輩からのメッセージ

もっと深めて
調べてみよう！



特徴 1

実習の手順は動画で確認できる

教科書の端にQRコードが掲載されています。タブレット端末等でコードを読み取って、学習の補助となるページへ移動することができます。全ての実習題材の手順や、調理や製作・補修の基礎技能も動画で示すなど約230のコンテンツを収録しています。

QRから参照できるコンテンツ

QRマークがついている内容には動画等のデジタルコンテンツを用意しています。

教科書 p116

調理手順 QR

1 しょうが汁をつくる

音声入りで臨場感ある動画入りです

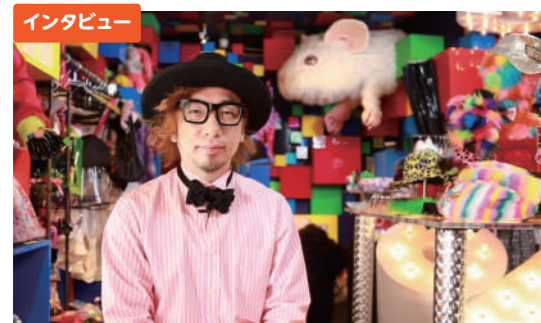
しょうが焼き
しょうが汁を作る

皮をむいたしょうがをすりおろします。

紙面の写真と動画は同時撮影をしていますので、紙面の写真がそのまま動き出すように動画が再生されます。



実験動画は、実験にかかる時間を短縮できます。ふれ合い体験の実施が難しい時のために、幼児の観察動画も多数収録しています。「先輩からのエール」に登場した人の生の声も収録しています。



左利きの生徒にも対応

左利きの生徒にも参考になるよう、まつりぬいなど基礎技能の左利きバージョンの動画も収録しました。

QRコンテンツの効果

家庭分野の内容はまさに生活に密着していますが、子どもたちの学習の定着度は、決して高いとは言えません。その大きな要因として、学習したことが「目に見えない」ことがあると考えられます。たとえば、栄養素の種類やはたらきは知識として理解したとしても、生活の中では形として見えてきません。そこで、それらを目に見える形で示すために、QRコンテンツを積極的に活用して、実感を伴う学びにしていきます。

授業の効率化にもつながります。



point 3

学びが深まる

QRコンテンツの動画の例

内容	教科書ページ	コンテンツタイトル	
基礎技能 (調理)	110	計量スプーン(粉やつぶ, 液体)	
	110	計量カップ(粉やつぶ, 液体)	
	110	青菜の洗い方	
	111	輪切り	
	111	くし形切り	
	111	ささがき	
	111	みじん切り	
	111	せん切り	
	112	蒸し器の使い方	
	基礎技能 (製作)	182	スナップつけ(右利き/左利き)
		183	まつり縫い(右利き/左利き)
199		本返し縫い(右利き/左利き)	
199		半返し縫い(右利き/左利き)	
199		かがり縫い(右利き/左利き)	
200		下糸を巻く(ミシン)	
200		下糸を入れる(ミシン)	
調理実習例	116	しょうが焼き	
	118	煮こみハンバーグ	
	121	シチュー	

右のQRコードからQRコンテンツ一覧ページにアクセスできます



内容	教科書ページ	コンテンツタイトル
調理実習例	125	煮魚
	126	ムニエル
	128	つみれ汁
	132	蒸し野菜のサラダ
	133	青菜の卵とじ
	製作実習例	188
190		非常持ち出し袋
191		道具入れ
192		ハーフパンツ
194		リバーシブルバッグ
195		クッションカバー
幼児の動画	29	はいはい
	29	つかまり立ち
	31	泣く(1歳)
	33	食事をする
	37	グループで協力して遊ぶ
インタビュー	41	伝承遊び(あやとり)
	154	鈴木晴香(管理栄養士)
	205	増田セバスチャン(アートディレクター)
	224	東野唯史(古材レスキュー)

特徴 2

地域や社会に視野が広がる —SDGs・共生社会・伝統文化—

これからの時代を見据えて、社会に目を向けることの必要性や目を向ける内容について、豊富に掲載しています。現代社会の課題については、高校の入学試験に取り入れられることも多く、家庭分野の授業が大いに活用できるところです。

SDGs

ガイダンスでも

持続可能な社会の実現は人類共通の課題です。これらについて、クラス全体で共通に認識・理解していくことが必要です。

家庭分野全体の学習のはじめのガイダンスで、SDGsの17の目標について、取り上げています。

環境に関連する本文中の内容には適宜、環境マークを付しています



各内容でも

各内容の最終ページにSDGsのページを位置付けています。繰り返し、継続する学習こそが「持続可能な社会」を実現するための一歩です。

SDGsの目標と関連させて考える課題を設けています。

話し合ってみよう SDGsと生活とのつながり

生活とSDGsは特に右の目標との関連が深くなります。あなたはどの目標に関心がありますか。身近なことのできることはありますか。考えて話し合ってみましょう。

- 1 貧困をなくそう
- 2 健全な食生活を営む
- 3 健全な気候を営む
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 働きがいと経済成長を促す
- 6 清潔な水と衛生をみんなに
- 7 再生可能エネルギーをみんなに
- 8 働きがいと経済成長を促す
- 9 産業と資源効率を高めよう
- 10 人や国、地域間の格差をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 持続可能な消費と生産を実現しよう
- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 公正な裁判と平和な社会を実現しよう
- 17 パートナリーシップを強化しよう

持続可能な社会 —国連 SDGs— *SDGs=Sustainable Development Goals

国連は、貧困などの生活の改善や「誰ひとり取りこぼさない」という、「人」への眼差しこそが、持続可能な社会を創ることを宣言し、17の課題を示した(2015年国連サミット)。それは次の5つの視点が統合されたものです。

5つのP

- 人間 (People)
- 地球 (Planet)
- 豊かさ (Prosperity)
- 平和 (Peace)
- パートナリーシップ (Partnership)

本書は学習のまとめりにさらに具体的に取上げています。

教科書 p7

5つに分類をしてその趣旨がよりわかりやすくなるようにしています。

各内容で「C 消費生活・環境」と関連させられます。

教科書 p5 持続可能な家庭生活

教科書 p7 持続可能な食生活

教科書 p4 持続可能な衣生活

教科書 p4 持続可能な社会

教科書 p3 持続可能な住生活

全ての内容はSDGsにつながる

家庭分野には4つの「見方・考え方」(協力・協働、健康・快適・安全、生活文化の継承・創造、持続可能な社会の構築)があり、それらは全ての内容にかかわってきます。そのうちの「持続可能な社会」を共通に貫く視点として、各内容のまとめに特設ページとして配置しています。国連のSDGsのロゴを用いながら、どの目標が各内容の学習と関連しているか、わかりやすく示しています。

家庭分野では複数のSDGsの目標に、総合的に取り組めます。



point 3 学びが深まる

共生社会

家族や地域の人と関わり、たがいに尊重し、共に生きる生活を想像していく力をはぐくめるよう、多様性のある事例を豊富に掲載しました。

ジェンダー

教科書 p173

生活にかかわる

2018年4月5日に開校した公立中学校では、生徒が好みの制服を自由に選べます。スカート、ズボンのどちらを着るかは、性別にかかわらず選択できるようになりました。このような取り組みは広がっています。

この制服ができるまでに、小学校の保護者や6年生の男女の児童のほか、教員、地域住民、教育委員会委員ら12人が参加する「制服・校内服等検討委員会」を立ち上げ、制図が必要か、導入する場合はどのような制図にするかなどを話し合いました。

あなたがこの委員会のメンバーであったら、どのような意見を言いますか。クラスで話し合ってみましょう。

埼玉県新豊中公立中学校が女子用制服にブレザーを導入し、スカートとの選択ができるようになりました。東京都の世田谷区や中野区の中学校でも同様に取り組みされています。また、世田谷区では、月に1回無償で制服や学習用品のレンタルサービス「制服バンク」を設けています。制服の調達などの制図でも配慮がなされています。

LGBT

教科書 p59

LGBTについて、中学生が話し合う

東京都のある公立中学校では、2014年度よりLGBTについて、全校生徒が学んでいる。全学年で10コマの授業時間を充て、オリジナル教材を使った座学や当事者の講演会などを行っている。文化祭でLGBTを取り上げた自作物を披露したり、生徒の提案で生徒が小学校に向向いて説明する「出前授業」をしたりしている。生徒総会で「思いやりトレイル(性別にかかわらず)」の設置を決めた。多様な性を示す虹を、あしらったデザインも生徒が考えた。校長は「性別や性的指向は小学生までに形成される場合が多い。性への先入観が少ない方が受け入れも早い」「保護者から反対は受けたことがない」と言う。LGBTだと友人にカミングアウトした生徒がすでに数人という。(読売新聞2017年2月5日より、話し原文一部改題)

性の多様性を理解するため、LGBTを取り上げたり、ジェンダーの視点から、制服を取り上げたりしています。

子育て中のこびと

教科書 p55

日本や世界での取り組み

児童館版【189 子育て支援】の取り組み

児童館版【189 子育て支援】の取り組み

児童館版【189 子育て支援】の取り組み

外国のこびと

教科書 p281

日本語に慣れていない人が困っていたら 聞いてみよう・教えてあげよう

●電車の乗り方からわからない ●道がわからなくて、たずねる

●教員で外国人がわからない

障がいをもつこびと

教科書 p58

29 目の不自由な人との交流

横浜市では地域の親子が参加しています。

伝統文化

グローバル化していく社会に対応していく力を育むために、生活の視点で、地域・社会から世界へと視野を広げるように各地の生活文化を豊富に取り入れています。

日本の文化

教科書 p282・283

つけぎ、生活にかかわる

世界の文化

教科書 p284・285

世界の食べ物・衣服・住まい

各内容でも伝統マークを入れて充実させています。 伝統文化

3 特徴

他教科、他分野との関連が豊富

「小学校での学び」のアイコンを新たに設定しており、章や節のはじめに小学校のふり返りができます。また、技術分野や他教科との関連も数多く設定しています。家庭分野の内容は他教科とも深く関連しており、カリキュラムマネジメントを進める中で役立ちます。

カリキュラムマネジメント

他教科、他分野の見方・考え方も働かせながら、生活を営む視点でそれらの学びを結びつけます。

他教科多分野へのリンク

カリキュラムマネジメントの観点から、他教科と他分野の関連は上部に示しています。他教科の学習も意識させることができます。

4. 持続可能な社会

2 消費行動が環境に与える影響

衣食・住・働の生活の中で、環境に配慮した生活のしかたについて学びました。あなたはどのようなことに気をつけて行動していますか？

わたしの身近な人々の生活スタイルを調べ、実践してみよう。

小学校での学び
自分の生活と身近な環境のかかわりについて学びました。

地球温暖化を抑えよう
便利な暮らしになればなるほど、エネルギーの消費量が増えていきます。現在、世界で使われている主なエネルギーは石油や石炭など化石燃料を燃やしてつくられています。化石燃料を燃やすと、二酸化炭素が発生し、大気を暖め、温室効果ガスとして、地球温暖化をもたらします。それが地球上の気候変動の原因となっています。大気中の二酸化炭素を減らすことは、世界中の人びとの関心を集めています。

発表しよう
わたしたちの消費行動は地球環境のどのような問題につながっているのでしょうか？ 写真やニュースなどをもとに話し合ってみよう。

世界の二酸化炭素排出量
1985 1990 1995 2000 2005 2010 2015 (単位: 億トン)

図1 世界の二酸化炭素排出量

図2 世界の二酸化炭素排出量

図3 世界の二酸化炭素排出量

図4 世界の二酸化炭素排出量

図5 世界の二酸化炭素排出量

教科書 p258・259

減少しつつあるエネルギー消費量

2000年代に入って、日本のエネルギー消費量は、減少してきています。部門によって消費量の割合は変わりますが、(図1) 家庭も企業も、省エネに取り組むことが引き続き課題と言えます。

関心が高まる将来のエネルギー

日本はエネルギー資源の自給率が低く、化石燃料のほとんどを輸入に頼っています。化石燃料は、長い年月をかけて植物や動物の死骸が固まってつくられたもので、やがてなくなります。将来のエネルギー源を利にため、どのように安定して供給できるようにするかは、日本だけでなく、世界の国々に共通する重要な課題です。

国際的な取り組みの中で

国連は、地球温暖化の防止のために「パリ協定」で、2030年度までに温室効果ガスの排出量を2013年度から26%削減することを目標としました。そのため、省エネの推進や再生可能エネルギーの割合を増やすことがされています。省エネは地球上の人びとの生活の習慣(ライフスタイル)になりつつあります。原子力もクリーンなエネルギーとして登場しましたが、事故がおきたときの環境汚染を考えると、世界は再生可能エネルギーの開発と利用方法等の研究に取り組んでいます。

温暖化を遅く環境の取り組み

温暖化を遅く環境の取り組み
温暖化を遅く環境の取り組み
温暖化を遅く環境の取り組み
温暖化を遅く環境の取り組み

科学的な理解

食物のはたらきは理科と関連させることによってより科学的に理解することができます。

小学校での学び

「小学校での学び」では、本時の授業と関連した、小学校での学習をふり返ることができます。

体に入った栄養素のゆくえ

わたしたちは、生きるために食べ物から栄養素を取り入れます。食べ物には、さまざまな栄養素が含まれています。口に入った食べ物も、胃でかみかまれ、食道、胃、小腸へ運ばれる過程で変化され、小腸で吸収されます。吸収された栄養素は、全身へ運ばれ、活動を維持するために使われます。ここでは、主にたんぱく質、糖質(炭水化物)、脂質の3つの栄養素についてみてみましょう。

脳のエネルギー源は糖質

脳は体にある臓器の中でも最もエネルギーを必要とします。通常、脳のエネルギー源は糖質です。(p.75)

カルシウムが骨になるしくみ

牛乳などたんぱく質が豊富な食品は、カルシウムが豊富に含まれています。カルシウムは骨の主要成分です。骨の表面はカルシウムが溶け出すように見えますが、骨の中にはカルシウムが蓄積されています。カルシウムは、血管を通過して骨に運ばれます。体の組織に必要なカルシウムは、血液中から放出されます。

栄養素の吸収は小腸で行われる

小腸にある栄養素は、小腸の壁から吸収されます。吸収された栄養素は、リンパ管から、静脈を通じて心臓へ運ばれます。リンパ管は心臓の近くで静脈と合流します。

肝臓は栄養素を蓄える

肝臓に運ばれた栄養素の一部は蓄えられ、必要ときに静脈を通過して、全身に送られます。

4 特徴

多くの先輩からのメッセージ

生徒が将来を考える参考となるような、幼稚園教諭やパティシエ、建築家、弁護士など家庭分野に関連している18名の方のメッセージを「先輩からのエール」として掲載しています。

キャリア教育

学習した基礎知識・技能が職業につながっている事例で、キャリア教育につながり、生徒の意欲を高めます。

先輩からのエールに登場する方々

- ① 今田尚樹さん (育児休業取得者)
- ② 岩崎真知子さん, 勝稔さん夫妻 (里親)
- ③ 星野諭さん (移動式遊び場運営)
- ④ 安家匠さん (幼稚園教諭)
- ⑤ ヨシタケシンスケさん (絵本作家)
- ⑥ 河瀬直美さん (映画監督)
- ⑦ 福岡伸一さん (生物学者)
- ⑧ 君塚義男さん (食品メーカー勤務)
- ⑨ 庄司夏子さん (パティシエ)
- ⑩ 鈴木春香さん (管理栄養士)
- ⑪ 吉村葉子さん (刺し子作家)
- ⑫ 増田セバスチャンさん (アートディレクター)
- ⑬ 坂茂さん (建築家)
- ⑭ 東野唯史さん (古材リサイクル)
- ⑮ 大塚泰子さん (建築家)
- ⑯ 花井泰子さん (消費生活センター消費相談員)
- ⑰ 坂野晶さん (環境活動家)
- ⑱ 中村新造さん (弁護士)

先輩からのエール 栄養と食事でスポーツ選手をサポート

鈴木 春香さん (管理栄養士)

Q: どうして今の食生活をおこなわれたのですか？
A: 選手としての食生活は、自分の身体を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。選手としての食生活は、自分自身を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。

Q: 選手はどんなアドバイスをしていますか？
A: 選手としての食生活は、自分の身体を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。選手としての食生活は、自分自身を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。

Q: 中学生へのメッセージ
A: 中学生としての食生活は、自分の身体を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。中学生としての食生活は、自分自身を動かすために必要なエネルギーを補給することです。また、疲労を回復させることも重要です。

撮り下ろしのメッセージ

瀬戸大也選手の強さの土台には食事があつたんです。

例えば食生活に登場する鈴木さんはスポーツ選手に食事のメニューを提供したり、アドバイスをしたりして、パフォーマンスを向上させるサポートをする仕事をしています。その経験から、中学生にメッセージを送ります。



鈴木春香さん (管理栄養士) 教科書 p154

